I-O DATA

UltraSCSI/SCSI-2対応
16倍速 CD-RWドライブ

CDRW-SB1610B

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

84664-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
8) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
9) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
10) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
11) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
12) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
13) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
14) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,WindowsNTは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- BURN-Proofは、三洋電機株式会社の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

CDRW-SB1610B 取扱説明書
2000.Nov.29 84664-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、音楽CD、データCDなどのオリジナルCDを作成でき、
音楽CDを聴いたり、パソコンにデータを読み込んだりすることもできます。



【CD-R,CD-RW とは…】
CD-Rとは、一度だけ書き込みができるCDです。
CD-RWとは、書き込んだデータを消去し、再度書き込みができるCDです。

呼び方

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows Me/98/95	Windows Me,Windows 98およびWindows 95の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows NT 4.0	Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 Workstation
Windows	Windows Me/98/95,Windows 2000およびWindows NT 4.0の総称
SC-UPCIシリーズ	SC-UPCI,SC-UPCIB,SC-UPCIN,SC-UPCINBの総称
SC-NBUNシリーズ	SC-NBUN,SC-NBUNA,SC-NBUNFの総称
SC-NBPCIシリーズ	SC-NBPCI,SC-NBPCIA,SC-NBPCIBの総称
SC-NBDシリーズ	SC-NBD,SC-NBDAの総称

本製品の特徴

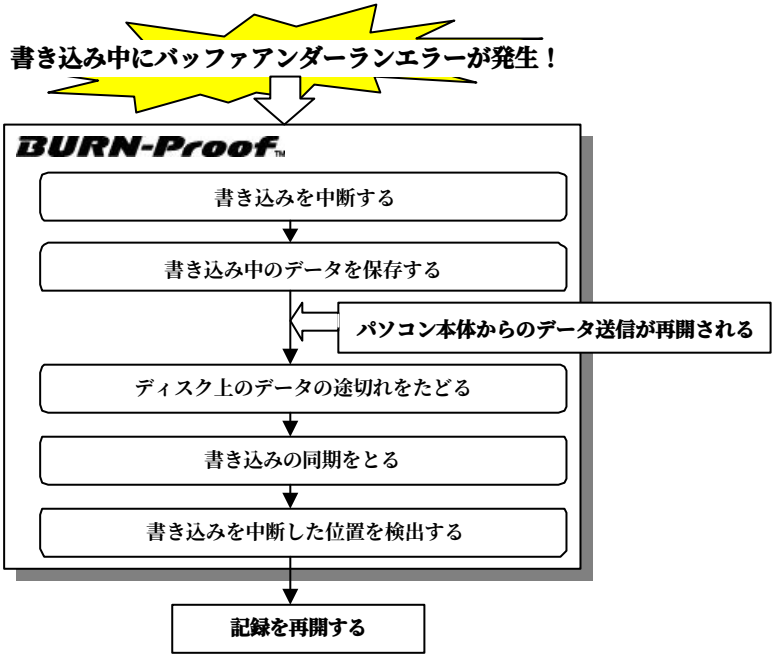
・BURN-Proof機能搭載 SANYO製ドライブ「CRD-BP4」採用

BURN-Proof(バーンプルーフ)機能により、音楽CDの作成中やCD-ROMのバックアップ作業中のバッファアンダーランエラーを防止しますので、ディスクが無駄になりません。

コラム

【BURN-Proof （バーンプルーフ）】

以下のように、バッファアンダーランエラーが発生した部分で前後のデータをつなげる機能です。



【バッファアンダーランエラー】

データ書き込み中は、受信データを連続的にディスクに記録します。書き込み中に、他のアプリケーションを起動したり、読み込みエラーなどによりデータ転送が途切れ、書き込みが失敗する現象です。

・高速データ記録

16倍速(CD-Rディスク使用時)でデータの記録を行うため、CD作成のための作業時間が短縮されます。CD-RWディスクでは10倍速で書き込みが可能です。

・読み込み速度が最大40倍速

・オレンジブックPart Ⅱ&Ⅲに準拠

CD-R/RW記録方式の世界規格 オレンジブックPartⅡ(CD-R)及びPartⅢ(CD-RW)に準拠していますので、「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE）、「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE）、「マルチセッション」（MULTISESSION）、「パケットライト」（PACKET WRITE）の各モードに対応しています。



【「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE）】
書き込みをトラック単位で行う方法です。

【「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE）】
一度のセッション（1回の書き込み処理）ですべて書き込む方法です。

【「マルチセッション」（MULTISESSION）】
セッション単位でデータが追記できることです。

【「パケットライト」（PACKET WRITE）】
データを小さなパケットに分割して書き込む方式です。
ファイルを単純にコピーするように操作できますので、データを手軽にバックアップできます。

・CD-R/RWディスクの取り扱いに便利な電動トレイ方式採用

- **「B's Recorder GOLD for Windows」「B's CLiP」添付**

  さまざまなフォーマット※に対応しており、作成したCDは、一般的なCD-ROMドライブで読み込むことができます。また、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み込み可能なCD-RWディスクも作成することができます。

  ※対応フォーマット
  - CD-ROM(Mode 1)
  - CD-ROM XA(Mode 2)
  - CD-DA（音楽CD）
  - Mixed Mode(CD-ROM+CD-DA)
  - CD Extra(CD-DA+CD-ROM)
  - ビデオCD
  - CD TEXT

  CD TEXTは、英語、日本語のみをサポートしています。お使いのCDプレーヤーによってはCD TEXT情報を正しく読み出せない場合があります。



【マルチリード】

CD-ROMやCD-Rのみでなく、CD-RWディスクも読み出せるようにしたCD-ROMドライブの機能です。

【CD TEXT】

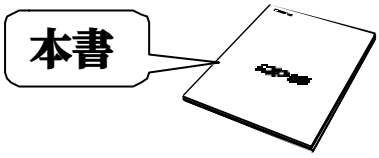
音楽用のCDにアルバムタイトルや曲名などの文字情報を入れる規格です。半角文字で約6000文字格納可能です。漢字も利用でき、最大8カ国語が登録できます。

取扱説明書の読み方

以下の順でお読みになることをおすすめします。

CDRW-SB1610B取扱説明書

●必ずはじめにお読みください。



▼内容

CD-RWドライブを取り付ける前の準備から取り付けるまでについて記述しています。以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。

第１章　取り付け前の準備

CD-RWドライブをパソコンに取り付ける前に行うことを説明しています。

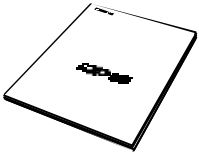
第２章　取り付ける

CD-RWドライブをパソコンに取り付ける方法を説明しています。

第３章　CD-R/RWに書き込む

本製品添付のCD-R/RWライティングソフトウェアについて説明しています。

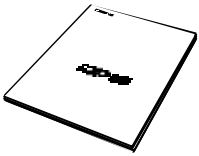
B's Recorder GOLD for Windows User's Manual



▼内容

CD-R/RWマスタリングソフトウェア
「B's Recorder GOLD for Windows」
について記述しています。
「B's Recorder GOLD for Windows」
を使用するときにお読みください。

B's CLiP User's Manual



▼内容

CD-R/RWパケットライトソフトウェア
「B's CLiP」
について記述しています。
「B's CLiP」を使用するときに
お読みください。

もくじ

第1章 取り付け前の準備 …… 1

1．箱の中の確認 …… 2
2．ユーザー登録をしよう …… 4
3．各部の名称・機能 …… 5
4．動作環境の確認 …… 7
5．注意事項 …… 10

第2章 取り付ける …… 13

1．スイッチの設定 …… 14
2．パソコンに取り付ける …… 18
3．取り付けた後の確認 …… 26
4．ディスクの取り扱い方法 …… 29

第3章 CD-R/RWに書き込む …… 31

1．B's Recorder GOLD for Windows
+ B's CLiP … 32

付録 …… 37

困った時には …… 38
仕様 …… 44

CD-ROMプレスサービスのご紹介・・・・・・・・・・・・４５
B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP
のお問い合わせ・・・４６
サポートセンターへのお問い合わせ・・・・・・・・・４７
サポートソフトのバージョンアップ・・・・・・・・・４８
保証について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
修理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０



コラムのもくじ

CD-R,CD-RWとは…… i
BURN-Proof（バーンプルーフ） …… ii
バッファアンダーランエラー…… ii
「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE） …… iii
「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE） …… iii
「マルチセッション」（MULTISESSION） …… iii
「パケットライト」（PACKET WRITE） …… iii
マルチリード …… iv
CD TEXT…… iv
SCAM …… 10

第1章

取り付け前の準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認　2ページ

箱の中身を確認します。

内容物 …… 2

2．ユーザー登録をしよう　4ページ

ユーザー登録を行います。

①弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用） …… 4

②(株)ビー・エイチ・エーユーザー登録
（B's Recorder GOLD for Windows+ B's CLiP用） …… 4

3．各部の名称・機能　5ページ

本製品の各部の名称と機能を確認します。

4．動作環境の確認　7ページ

本製品に必要な動作環境を確認します。

5．注意事項　10ページ

本製品を使用する際の注意事項です。

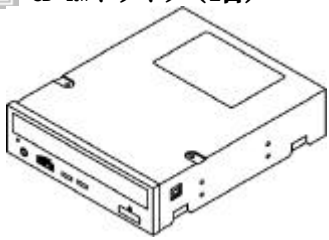
1．箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることを ☐ にチェックをつけながら
ご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

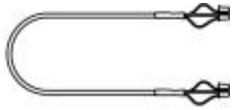
・箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
・イラストは若干異なる場合があります。

内容物

☐ **CD-RWドライブ（1台）**



☐ **オーディオケーブル（3本）**



☐ **取り付けネジ（4個）**



☐ **CD-RWディスク（1枚）**
［ハイスピード対応］



☐ **CD-Rディスク（1枚）**



本製品にはSCSIインターフェイスは添付しておりません。必要な場合は別途お買い求めください。※SCSIインターフェイスについては、【4 動作環境の確認】(7ページ)をご覧ください。

● 添付ソフトウェア

☐ **㈱ビー・エイチ・エー製**
CD-ROMライティングソフトウェア
「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」　(CD-ROM：1枚)



▼内容

・CD-R/RWマスタリングソフトウェア
「B's Recorder GOLD for Windows」
・CD-R/RWパケットライトソフトウェア
「B's CLiP」
⇒第3章参照

● その他

- ☐ 『安全で快適にお使いいただくために』（1冊）
- ☑ CDRW-SB1610B取扱説明書（本書）
- ☐ ハードウェア保証書（1枚）
- ☐ ハードウェアシリアルNo.シール（1枚）
- ☐ ユーザー登録カード（1枚）
- ☐ 著作権について（1枚）
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows User's Manual
- ☐ B's CLiP User's Manual
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP専用シリアル番号シール
- ☐ B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ
- ☐ B's Recorder GOLD サポート済みドライブリスト

2．ユーザー登録をしよう

ユーザー登録を行います。

**必要事項の記入もれや必要なシールの貼り忘れなどがあった場合は、
ユーザー登録できません。必ずご確認ください。**

① 弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用）

1 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

2 オンライン登録する場合

http://www.iodata.co.jp/regist/

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページの画面の表示にしたがって必要事項を記入して、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社までご返送ください。

②（株)ビー・エイチ・エーユーザー登録 （B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP用）

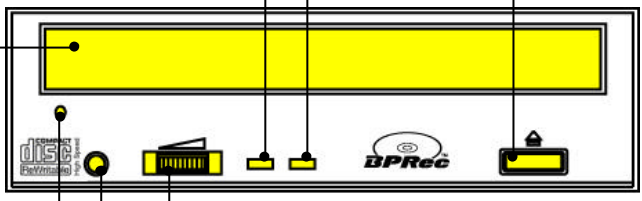
「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」付属の
㈱ビー・エイチ・エー用「ユーザー登録カード」に必要な事項をご記入の上、必ず、㈱ビー・エイチ・エーまでご返送ください。

**「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」に関するお問い合わせは
46ページをご覧ください。**

3．各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

●前面



WRITEランプ
点灯：書き込み

BUSYランプ
点灯：アクセス中
点滅：読み込み･取り出し

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

トレイ

強制イジェクトホール
ディスクが取り出せなくなった場合に使用します。
（30ページ参照）

ヘッドホンボリューム
ヘッドホン端子に接続したヘッドホンの音量を調節します。右へ回すと音量が上がります。

ヘッドホン端子
ステレオミニプラグ付きのヘッドホンを接続します。

BUSYランプが点灯中は、絶対に本製品の電源を切ったり、パソコンをリセットしたりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

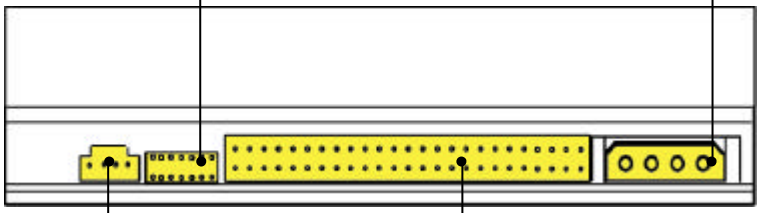
●背面

ジャンパスイッチ

SCSI-IDやターミネータの設定を行います。
（14ページ参照）

電源コネクタ

パソコン本体の電源ケーブルを接続します。



オーディオコネクタ

添付のオーディオケーブルを使用してパソコン本体やサウンドカードと接続します。パソコンの機種によっては使用しない場合があります。

SCSIコネクタ

SCSIインターフェイスと接続します。

4．動作環境の確認

●対応機種・OS

使用するSCSIインターフェイスにより対応機種・OSが制限される場合があります。
CPU Pentium166MHz以上(PentiumⅡ266MHz以上推奨) ※ の以下の機種。

対応機種	対応OS
NEC PC98-NXシリーズ	Windows Me Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降)
DOS/Vマシン ※弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っております。	Windows Me Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降)
NEC PC-9821シリーズ	Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降)

- B's CLiPは、Windows 2000、Windows NT 4.0ではご使用いただけません。
- 本製品は5インチベイ(拡張ストレージベイ)搭載タイプです。ファイルベイに空きがない場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- 取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。

●対応ディスク

CD-ROM、CD-R、CD-RW

● ハードディスク

・転送レート4800KB/sec以上
・空き容量100MB以上

● メモリ

64MB以上

●対応フォーマット

CD-ROM(Mode1)、CD-ROM XA(Mode2)、CD-DA（Audio CD）、Photo CD、CD Extra、CD-I、CD-TEXT、ビデオCD

●対応SCSIインターフェイス

弊社製 SC-UPU2、SC-U2PS、SC-UWPCI ※1 ※2 、SC-NBDシリーズ、
SC-UPCIシリーズ ※1 、SC-PCI ※1 、SC-NBUNシリーズ、
SC-NBPCIシリーズ

Adaptec社製 AHA-2940シリーズ

※1 「SC-UPCI」,「SC-UWPCI」ではVer1.10以降、「SC-PCI」では Ver1.21以降の添付サポートソフトのバージョンをお使いください。(添付のVerシールで確認してください。)
※2 別途、50ピンSCSIフラットケーブルをお買い求めください。

> **・使用するSCSIインターフェイスが対応していないOSでは、本製品を使用することができません。**
> **・上記以外のSCSIインターフェイスをお使いの場合、動作保証致しかねます。あらかじめご了承ください。**

●推奨CD-R/RWディスク

推奨CD-R ディスク	三井化学,リコー,太陽誘電,三菱化学,TDK,コダック
推奨CD-RW ディスク	リコー,三菱化学

・推奨のディスク以外を使用した場合は、正常に書き込みができないことがあります。
・ご使用になるCD-R/RWディスクの対応書き込み速度以外で書き込みを行った場合は、正常に書き込みができないことがあります。
・本製品は80分（700MB）ディスクにも対応しております。

▼《参考》利用できるCD-RWディスク（○：利用可能、空白：利用不可）

書き込み速度	2倍速書き込み可のCD-RWディスク	マルチスピード可のCD-RWディスク	ハイスピード※1可のCD-RWディスク
1倍速※2	○	○	
2倍速	○	○	
4倍速		○	○
8倍速			○
10倍速			○

※1 本製品は、ハイスピードCD-RWディスクに対応しております。右のマークが目印です。



※2 本製品は、CD-RWディスクへの書き込みは、2倍速、4倍速、8倍速、10倍速のみに対応しています。

5．注意事項

本製品添付の『安全で快適にお使いいただくために』もあわせてご覧ください。
また、ソフトウェアの「README.TXT」を必ずご覧ください。

●使用する際の注意

■本製品を接続する際は、必ずパソコン本体の電源を切ってください。

■ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。

■本製品はSCAM機能に対応していませんので、SCSIインターフェイスのSCAM機能はOFF(無効)にしてください。



【SCAM】
SCSI Configured Automaticallyの略。通常、複数のSCSI周辺機器を接続する場合、それぞれ異なったSCSI-IDを設定します。
SCAM機能に対応しているSCSIインターフェイスとSCSI周辺機器を併用すると、SCSI-IDが重ならないように自動的に割り当てる機能です。

《SCSIインターフェイス設定時のご注意》
【弊社製SC-PCI,SC-NBUNｼﾘｰｽﾞの場合】
SCAM機能に対応していませんので設定の必要はありません。
【弊社製SC-UPCIシリーズ,SC-NBPCI,Adaptec社製AHA-2940シリーズの場合】
出荷時設定でSCAM機能はOFF（無効）になっていますので、そのままご使用ください。詳しくは各取扱説明書をご覧ください。

■内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。
内部を覗きこまないでください。

■本体内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。また、本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。

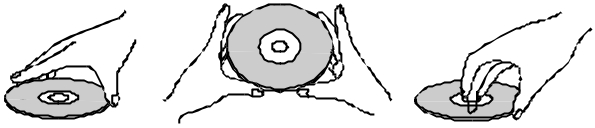
■レンズには触れないでください。音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。



市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

●ディスクの取り扱いについて

■ディスクを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。



■正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。

■ひびの入ったディスクや反ってしまったディスクは絶対に使用しないでください。また、割れたディスクをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるディスクは危険です。



■ディスクに異物（CD-Rディスクの仕切りなど）が付いていないことを充分ご確認の上、ディスクをドライブに挿入してください。異物が付いたままのディスクをドライブに挿入すると、故障の原因になります。

●本製品添付のCD-R/RWライティングソフトウェアについて

■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のCD-R/RWライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のCD-R/RWライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

■書き込みに失敗したCD-Rディスクの保証は致しておりません。
本製品添付のCD-Rディスクでお試しの上、ご使用ください。

■CD-RWディスクの消去（初期化）は書き込みを行ったCD-R/RW書き込み用ソフトを使用してください。

●本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。

■詳細は50ページの【修理について】をご覧ください。

MEMO

第2章

取り付ける

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける方法について順を追って説明しています。

1．スイッチの設定

14ページ

接続する前に、本製品のスイッチを設定します。

ジャンパピンの取り付け方法…… 14
SCSI-IDを設定する…… 15
内蔵ターミネータを設定する…… 16

2．パソコンに取り付ける

18ページ

本製品をパソコンに取り付けます。

用意するもの …… 18
PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンの場合…… 19
PC-9821Xt16の場合…… 22

3．取り付けた後の確認

26ページ

本製品を取り付けた後に、パソコンで正常に使用できるかを確認します。

確認方法…… 26
同期データ転送の設定（Windows Me/98/95のみ）…… 27

4．ディスクの取り扱い方法

29ページ

ディスクの入れ方/取り出し方を確認します。

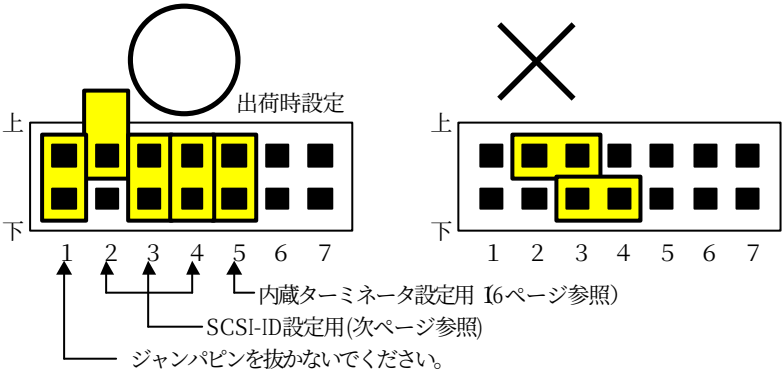
ディスクを入れる …… 29
ディスクを取り出す…… 30

1．スイッチの設定

本製品には、背面にジャンパスイッチがあります。ジャンパスイッチに取り付けるジャンパピンの組み合わせにより、「SCSI-ID」、「内蔵ターミネータ」の設定変更を行います。本製品のパソコンへの取り付けの前に、ご使用の環境に合わせて各ジャンパスイッチを設定してください。

ジャンパピンの取り付け方法

ジャンパピンは下記の「○」のように縦に差し込んでください。「×」のように横に差し込むとドライブが破損する恐れがあります。

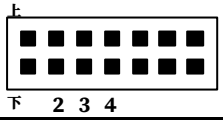
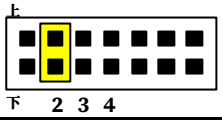
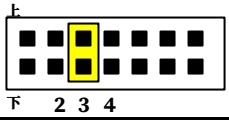


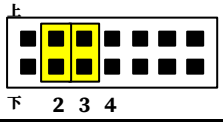
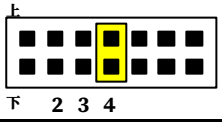
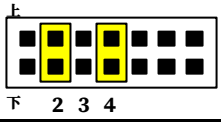
SCSI-IDを設定する

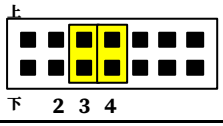
本製品の他にSCSI機器を使用しない場合は変更する必要はありません。

（出荷時SCSI-ID=6）

他にSCSI機器を使用する場合は、他のSCSI機器と重複しないように本製品背面のジャンパスイッチ２～４でSCSI-IDを設定してください。

SCSI-ID 0	SCSI-ID 1	SCSI-ID 2
		

SCSI-ID 3	SCSI-ID 4	SCSI-ID 5
		

SCSI-ID 6 (出荷時設定)


・SCSI-ID=7はSCSIインターフェイスで使用しています。

・ジャンパピンを取り外した場合は、大切に保管してください。

内蔵ターミネータを設定する

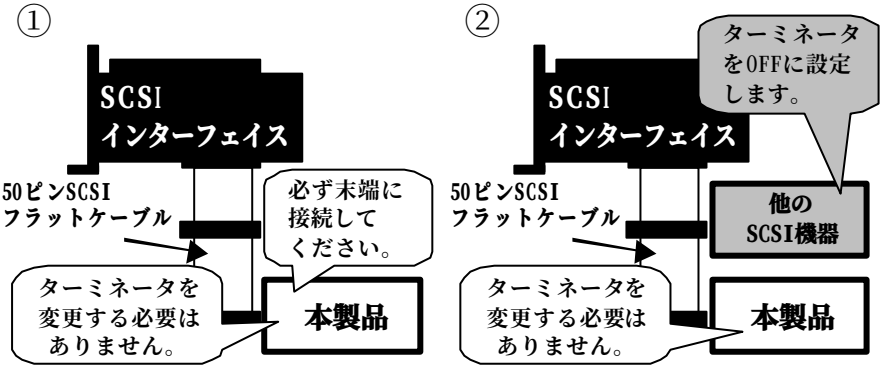
SCSIインターフェイスに接続する最終端のSCSI機器には、ターミネータを接続(設定)しなければなりません。最終端の機器にターミネータが接続されていないと、誤動作や故障の原因になります。（出荷時ターミネータON）

●ターミネータをONに設定する場合（出荷時設定）

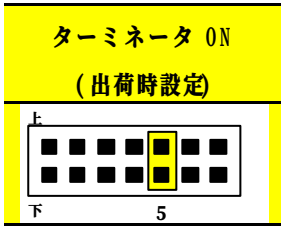
以下の場合、ターミネータは出荷時設定のまま、変更する必要はありません。

① 接続する内蔵SCSI機器が本製品のみの場合

② 複数の内蔵SCSI機器を接続しており、本製品が末端である場合



ジャンパスイッチ５が以下のようになっていることをご確認ください。

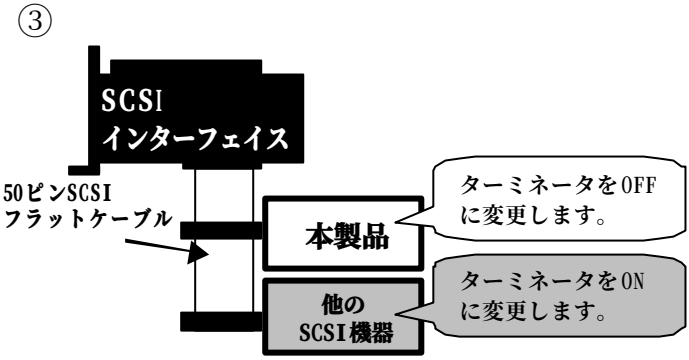


確認後、18ページへお進みください。

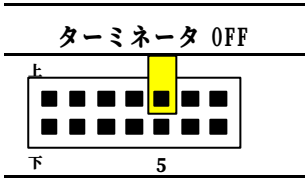
●ターミネータをOFFに設定する場合

以下の場合、ターミネータを「OFF」に設定してください。

③ 複数の内蔵SCSI機器を接続しており、本製品が末端でない場合



ジャンパスイッチ５を以下のように変更してください。



変更後、次ページへお進みください。

2．パソコンに取り付ける

ここでは、本製品をパソコンに接続する方法を説明します。

用意するもの

- **SCSIインターフェイスボード**
- **50ピンSCSIフラットケーブル**
- **本製品（CDRW-SB1610B）**
- **本製品添付のオーディオケーブル** （本製品で音楽CDを聞く場合）

> **本製品をパソコンに接続するには、まず各SCSIインターフェイスのセットアップを行う必要があります。各SCSIインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、セットアップの終了後に以下をご覧ください。**

ご使用になるパソコンにより、接続方法が異なります。
必要な個所のみ、お読みください。

PC98-NXシリーズまたはDOS/Vマシンの場合 → **次ページ**

PC-9821Xt16の場合 → **22ページ**

PC-9821Xt16以外のPC-9821シリーズの場合 → **パソコン本体の取扱説明書に記載の「CD-ROM ドライブの外し方/取り付け方」または「ファイルベイ」のページをご覧ください。**

> **パソコン本体の取扱説明書に記載されている「信号ケーブル」を「50ピンSCSIフラットケーブル」と読み替え、SCSIインターフェイスボードに接続してください。**

PC98-NXシリーズまたはDOS/Vマシンの場合

本製品を接続する前にSCSIボードのセットアップは終了しておいてください。詳細については各SCSIボードの取扱説明書を参照してください。

1 パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコンのルーフカバーを取り外します。

パソコン本体取扱説明書をご覧ください。

3 本製品で音楽CDを聴く場合は、オーディオケーブルを接続します。

①SBシリーズがパソコンに実装されている場合

本製品添付のオーディオCDケーブル（白、青）の白のコネクタを本製品のオーディオコネクタに接続します。

②PC98-NXシリーズでお使いの場合

本製品で音楽CDの音声を鳴らしたい場合は、パソコン本体に装着済みのCD-ROMドライブのオーディオCDケーブルを取り外して、本製品のオーディオコネクタに接続してください。

③DOS/Vマシンでお使いの場合

●SBシリーズ以外のサウンドボードと接続する場合は、本製品添付のDOS/Vマシン用オーディオCDケーブル(白、白)を本製品のオーディオコネクタに接続してください。MPCレベル2規格に準拠しています。ただし、コネクタ形状が合わない場合はご使用いただけません。この場合は、サウンドボードのご購入先にお問い合わせください。

●他のCD-ROMドライブと併用する場合は、オーディオCDケーブルの接続ができません。本製品を使用し、パソコン本体のスピーカーから音楽CDの音声を鳴らしたい場合は、そのCD-ROMに接続されているオーディオCDケーブルを取り外して使用してください。
オーディオCDケーブルを接続しなかったCD-ROMドライブで音楽CDを聞く場合は、本製品前面のヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続します。

4 ドライブベイのカバーを外し、本製品を挿入します。

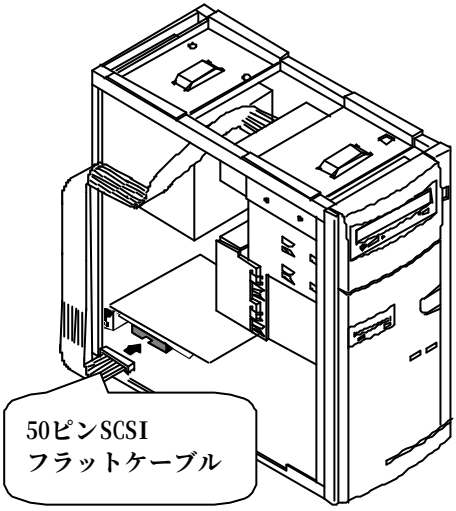
●SBシリーズと接続する場合は、本製品に接続したオーディオCDケーブル（白、青）の青のコネクタをSBシリーズに接続します。

●DOS/VマシンでSBシリーズ以外のサウンドボードと接続する場合は、本製品に接続したオーディオCDケーブル（白、白）をお使いのサウンドボードに接続します。

コネクタを差し込んだり抜いたりする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。

5 パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

6 50ピンSCSIフラットケーブルを、SCSIインターフェイスボードおよび本製品に取り付けます。



7 添付の取り付けネジで本製品をとめます。

8 パソコン本体のルーフカバーを取り付けます。

パソコン本体取扱説明書をご覧ください。

以上で、本製品の接続は終了です。次に26ページへお進みください。

PC-9821Xt16の場合

- 「専用固定ディスクドライブ接続ケーブル(PC-9821-K11)」が必要となりますので、NECより別途お買い求めください。
- 本製品を搭載するには標準装備のCD-ROMドライブと入れかえる必要があります。

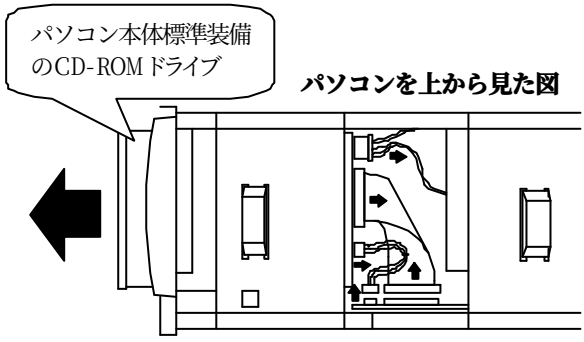
1 パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコン本体のルーフカバーを外します。

本体取扱説明書をご覧ください。

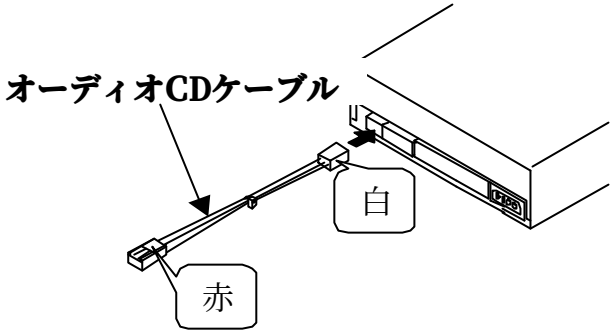
3 標準のCD-ROMドライブに接続されている電源ケーブル、IDEフラットケーブル、オーディオCDケーブルを取り外します。

IDEフラットケーブル、オーディオCDケーブルは、パソコン本体側のコネクタからもケーブルを取り外します。取り外したケーブルは保管しておいてください。



**コネクタを差し込んだり抜いたりする場合は、ピンが折れないように
コネクタをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。**

4 本製品で音楽CDを聞く場合は、本製品添付のオーディオCDケーブル（白、赤）を本製品のオーディオコネクタにしっかりと接続します。

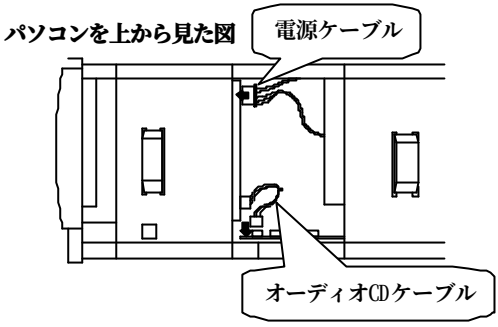


5 パソコン本体の取扱説明書【内蔵固定ディスクドライブの増設】を参考にし、取り付けを行います。

このとき、別途お買い求めになられた「専用固定ディスクドライブ接続ケーブル(PC-9821-K11)」を使用してください。

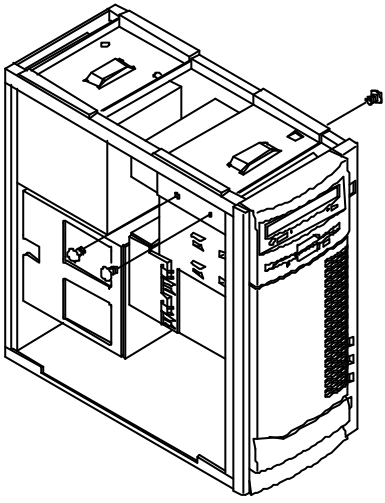
「専用固定ディスクドライブ接続ケーブル」と「オーディオCDケーブル」を取り付けた本製品をパソコン本体にゆっくり途中まで入れます。

6 パソコン本体側のコネクタにオーディオCDケーブルを差し込み、本製品の電源コネクタにパソコン本体から出ている電源ケーブルを取り付けます。



7 添付の取り付けネジで本製品をとめます。

図のように3カ所とめます。



8　パソコン本体のルーフカバーを取り付けます。

本体取扱説明書をご覧ください。

以上で、本製品の接続は終了です。次ページへお進みください。

3．取り付けた後の確認

パソコンの電源をONにして以下をご確認ください。

確認方法

デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして、
以下の画面のようにアイコンが追加されたことを確認してください。
（本製品に任意のCD-ROMディスクを挿入し、表示が変わったアイコンが本製品のアイコンです。）



追加されたアイコン
ドライブ名はご使用の環境により異なります。

ドライブアイコンが表示されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- 本製品の電源が入っていることをご確認ください。
- ケーブルやコネクタの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）
- SCSIインターフェイスの接続・設定が正しく行われていることをご確認ください。
（詳細は各SCSIインターフェイスの取扱説明書をご覧ください。）

アイコンが追加されていることが確認できましたら、次ページへお進みください。

同期データ転送の設定（Windows Me/98/95のみ）

本製品をWindows Me/98/95で快適にお使いいただくために、同期データ転送の設定をします。（Windows 2000やWindows NT 4.0では設定の必要はありません。読み飛ばしてください。）

1 [デバイスマネージャ] を起動します。

①[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。
②表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。
③[システムのプロパティ]画面が表示されますので、
[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

2 本製品のプロパティを起動します。

①[種類別に表示]をクリックします
②[CD-ROM]をダブルクリックします。
③[GENERIC CRD-BP4]（本製品）をダブルクリックします。



3　[設定] タブをクリックします。

4　[同期データ転送] にチェックを入れます。



5　[OK] ボタンをクリックします。

以上で、同期データ転送の設定は完了です。次ページにお進みください。

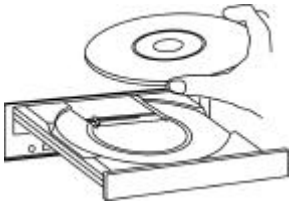
4．ディスクの取り扱い方法

ディスクを入れる

1 **本製品前面のイジェクトボタンを押します。**

2 **ディスクを入れます。**

ディスクのラベル面を上にして、
トレイの上にディスクを静かに
置いてください。



・ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。
・トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。
・12㎝ディスクを使うときは大きい円形のくぼみに、8㎝ディスクを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両ディスクを同時にトレイに乗せないでください。
・本製品は縦置きで使用できません。
・ディスクの記録面には触れないでください。

3 **イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。**

ディスクを取り出す

ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）

1　本製品前面のイジェクトボタンを押します。

2　ディスクをゆっくり取り出します。

トレイが出てこない場合は以下をご覧ください。

3　イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押して
トレイをドライブ内部に収納します。

ディスクを排出後、トレイはすみやかに収納してください。トレイが排出状態だとドライブ内部にゴミがはいり、リード/ライトエラーまたはドライブの故障の原因となる恐れがあります。

ディスクが取り出せない場合

- **この操作は、あくまで緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。**
- **この操作は、必ずWindowsを終了し、本製品及びパソコン本体の電源をOFFにした状態で行ってください。**
- **ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）**
- **この方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。**

必要なもの…太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上(指で持つ部分を除く)の針金1本。大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。

①強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。
②トレイが15㎜程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイをかるく押し戻してください。

第3章

CD-R/RWに書き込む

この章では、CD-R/RWへ書き込むためのソフトウェア「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」のインストールおよび使用上の注意を説明します。

1. B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

32ページ

「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」の説明です。

インストールする ····· 33
起動する ····· 33
書き込む ····· 33
注意事項 ····· 34

【著作権(音楽CDなど)に関して】
CD-ROMを作成するにあたり、自分で著作権を持っていない場合、あるいは著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反することになり、刑罰の対象となる場合があります。

1. B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

《B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP ※ を使用する際のご注意》

ここでは、B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の各ユーザーズマニュアルをご覧ください。

各ユーザーズマニュアルに記載していない新機能、記述されている内容と異なること、ドライブ別の制限事項につきましては、「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」CD-ROMの「GOLD」フォルダ→「DOC」フォルダ内をご確認ください。

ファイルは以下の4種類あります。

1)Manual1.pdf：別冊のユーザーズマニュアルの内容と同様です。

2)Manual2.pdf：ユーザーズマニュアルに記載できなかった新機能や、実際と異なる内容の説明をしていますので、必ず別冊のユーザーズマニュアルより先にご覧ください。

3)GOLDxxx.pdf：ドライブ別制限事項について記載しています。

4)Guide.pdf　：B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPのクイックガイドです。

ファイルはPDF形式になっていますので、必要な場合は、以下の手順で「Adobe Acrobat Reader」をインストールした上でお読みください。

【Adobe Acrobat Readerインストール方法】

①「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」CD-ROMの「\Acrobat\Ar40jpn.exe」を実行してください。バージョンの違いによりファイル名の一部が異なる場合があります。

②あとは画面の指示にしたがってインストールしてください。

※B's CLiPは、Windows 2000、Windows NT 4.0ではご使用いただけません。

『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP』に関するお問い合わせは…

㈱ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。
46ページをご覧ください。

インストールする

1 他のCD-R/RWライティングソフトウェアがインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

2 添付の「B's Recorder GOLD for Windowsユーザーズマニュアル」または「B's CLiPユーザーズマニュアル」を参照し、インストールしてください。

《削除（アンインストール）方法》
各ソフトウェアを使用しなくなった場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]で削除（アンインストール）を行ってください。

起動する

インストール終了後、タスクバーの[スタート]からインストールした各ソフトウェアが使用できるようになります。
B's Recorder GOLDの場合は、
[スタート]→[プログラム]→[B's Recorder GOLD]→[B's Recorder GOLD]をクリックすると起動します。
B's CLiPは、Windowsが起動したときに、自動的に起動し常駐します。

書き込む

次ページからの【注意事項】をご覧の上、本製品に添付の「B's Recorder GOLDユーザーズマニュアル」または「B's CLiPユーザーズマニュアル」をご覧ください。

注意事項

●省電力機能は無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

●マルチセッション(MULTISESSION)記録したCD-R/RWディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD for Windows」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。

●一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD for Windows」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

●いったん、「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。

●ヘルプをご使用の際のご注意

・ハードウェア環境及びソフトウェア環境については、7ページに記載されている内容に読み替えてください。

・ヘルプの表記は、本書での表記とは異なる場合がありますので予めご了承ください。

●BURN-Proofのチェックを外さないでください。（「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、“BURN-Proof転送速度エラー回避”をONにしてください。）

● ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

●CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
B’s Recorder GOLDが対応していないCD-ROM ※ の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
※弊社CD-ROMドライブの場合は、別紙「B’s Recorder GOLDサポート済みCD-ROMドライブリスト」にてご確認ください。
他社CD-ROMドライブの場合は、㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
読み込み元として対応していない場合は、音楽CDのオーディオトラックの読み出し（WAVEファイルの読み込みドライブ）としてご利用いただけません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

●音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

●書き込みの最中に「他のアプリケーションを起動しないでください」と表示されますが、本製品は、BURN-Proof技術を搭載していますので、B's Recorder GOLD以外のアプリケーションも同時に使用できます。ただし、CPUの性能や搭載メモリなどを考慮の上、極端に負荷のかかる環境でのご使用は避けてください。

MEMO

付録

必要に応じてお読みください。

困った時には ３８ページ

使用していて異常があった場合にご覧ください。

仕様 44ページ

本製品の仕様です。

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

・ご使用のSCSIインターフェイスのトラブルについては、各SCSIインターフェイスの取扱説明書を参照してください。
・CD-R/RWライティングソフトウェアのトラブルについては、各取扱説明書もご覧ください。

状態 ⇒ 一般的なトラブル	参照ページ
本製品がパソコンに認識されない	３９
ディスクが取り出せない	３９
パソコン起動中に止まり、Windowsが起動しない。	４０
BUSYランプが点灯しない。	４０
音が聞こえない	４１

状態 ⇒ 書き込み用ソフトウェア使用時	参照ページ
書き込みに失敗する	４３
設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる	４３

本製品がパソコンに認識されない

原因1	本製品の電源が入っていない。
対処	本製品の電源を入れ、パソコンを再起動してください。
原因2	SCSIインターフェイスおよびSCSIケーブルが正しく設定・接続されていない。
対処	SCSIインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、設定および接続が正しく行われていることをご確認ください。また、ケーブルのピンが折れたり曲がったりしていないかご確認ください。
原因3	本製品と他のSCSI機器とのSCSI-IDが重複している。
対処	14ページをご覧になり、SCSI-IDの設定を行ってください。

ディスクが取り出せない

原因1	使用中のアプリケーションでイジェクトを禁止している場合があります。
対処	使用中のアプリケーションを終了後にイジェクトボタンを押してください。
原因2	トレイに何かが引っ掛かっている場合があります。
対処	30ページを参照し、取り出してください。
原因3	本製品が故障している場合があります。
対処	弊社修理係にご依頼ください。（50ページ参照）

パソコン起動中に止まり、Windowsが起動しない

原因1 本製品と他のSCSI機器とのSCSI-IDが重複している。

対処 14ページをご覧になり、SCSI-IDの設定を行ってください。

原因2 SCSIインターフェイスが正しく設定されていない場合があります。

対処 SCSIインターフェイスが正しく設定されていることを確認してください。（各SCSIインターフェイスの取扱説明書を参照）

BUSYランプが点灯しない

原因1 ディスクが確実に入っていないことがあります。

対処 ディスクが確実に入っていることを確認してください。

原因2 ケーブルが確実に接続されていない場合があります。

対処 ケーブルの接続を確認してください。

音が聞こえない

共通事項

原因１	各機器を接続しているケーブルが確実に取り付けられていない場合があります。
対処	スピーカーやその他、各ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。 本製品のLINE OUT端子とパソコン本体のLINE IN端子を市販のオーディオケーブルで接続します。または、本製品のヘッドホン端子にヘッドホン等を接続してお聞きください。詳しくは、 【２．パソコンに取り付ける】内18ページ以降をご覧ください。

原因２	ディスクを入れていない。
対処	ディスクを入れてください。

原因３	ディスクが汚れている。
対処	柔らかい布で、内側から外側へ軽くふいてください。

データCDの場合

原因４	音楽データが入っていないディスクを入れている。
対処	音楽データが入っているディスクを使用してください。

原因５	データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアがインストールされていない
対処	データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアをインストールしてください。

音楽CD（トラック）の場合

原因6	音声ボリュームが「0」に設定されている。
対処	①タスクバー上のスピーカアイコンをダブルクリックします。 ②[オプション]→[プロパティ]をクリックし、 [表示するコントロール]で[ライン入力]にチェックを入れます。 ③[OK]ボタンをクリックし、[ライン入力]の[選択]にチェックを入れます。または、ライン入力の[ミュート]のチェックを外します。 ④ボリュームを調節します。 ⑤ウィンドウ右上の[ｘ]ボタンをクリックし、設定ウィンドウを終了します。

原因7	ヘッドホンボリュームの音量が最小になっている場合があります。
対処	ヘッドホンボリュームの音量を上げて(右に回す)みてください。

原因8	ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていない。
対処	プラグをしっかりと接続します。

原因9	ヘッドホンやスピーカなどが故障している。
対処	他の機器で使用してみるなどして、ご使用のヘッドフォンが正常か確認してください。

原因10	「抵抗入り」のオーディオケーブルで接続している。
対処	「抵抗なし」のオーディオケーブルで接続してください。

書き込みに失敗する

原因1	BURN-Proofが機能していない。
対処	「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、 “BURN-Proof転送速度エラー回避”をONにしてください。

原因2	Windows 98で使用していて、「ハードディスクの電源を切る」がONになっている。
対処	①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[電源の管理]をダブルクリックします。 ②[ハードディスクの電源を切る]を[なし]にしてください。

設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる

原因	バッファアンダーランが発生しているためです。 バッファアンダーランが頻繁に発生する環境では、BURN-Proof技術によるエラー回避処理の回数が増えるため、書き込み時間が通常より長くなります。
対処	書き込み速度を落としてください。

仕様

インターフェイス仕様	Ultra SCSI/SCSI-2	
設置条件	設置方向：水平 設置角度：±5°以下	
トレイ方式	電動ディスクトレイ方式	
データバッファサイズ	2MB	
書き込み/ 読み出し速度	書き込み速度	16倍：2400KB/Sec（CD-R） 12倍：1800KB/Sec（CD-R） 10倍：1500KB/Sec（CD-RW） 8倍：1200KB/Sec（CD-R/RW） 4倍：600KB/Sec（CD-R/RW） 2倍：300KB/Sec（CD-R/RW） 1倍：150KB/Sec（CD-R）
	読み出し速度	40倍：6000KB/Sec（最大）
最大データ転送速度 （理論値）	20MB/Sec	
平均ランダムシーク タイム	130msec.	
対応フォーマット	CD-ROM(Mode1)、CD-ROM XA(Mode2)、CD-DA（Audio CD）、 Photo CD、CD Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT	
書き込み方法	Track at Once、Disc at Once、Packet Write	
アナログライン出力	0.7V	
ヘッドホン出力	0.9V	
電源仕様	DC +5V±10%、+12V±10%	
消費電流	5V：2.0A（ピーク）、12V：2.0A（ピーク）	
動作温度	+5℃～35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）	
使用湿度範囲(%)	+20%～80%（結露なきこと）	
外形寸法	146.0(W)×187.4(D)×41.3(H)mm（フロントパネルを除く）	
質量	約950g	

CD-ROMプレスサービスのご紹介

CD-ROMのカスタムプレス（大量生産）は下記までご相談ください。

■連絡先

株式会社マクセルハイテック　営業本部　メディア営業部CD-ROM担当
〒101-0024　東京都千代田区神田和泉町1-3-1三恵ビル新館7F
TEL：03(5820)5901　FAX：03(5820)5930

■ご注意

500枚以上でお願い致します。納入はマスター受付より約1ヶ月後です。
価格・条件など、詳しくは上記までご相談ください。

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP
のお問い合わせ

「B's Recorder GOLD for Windows」,「B's CLiP」
に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

TEL　06-6378-3568

FAX　06-6378-3336

受付時間：月～金曜日　10:00～12:00　13:00～17:00

（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

株式会社ビー・エイチ・エー　Webサイト

http://www.bha.co.jp/

「㈱ビー・エイチ・エー製 B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。
バージョンアップをご希望される場合は添付の「B's Recorder GOLD for Windows用ユーザー登録カード」にてユーザー登録を行った後、㈱ビー・エイチ・エーにご確認ください。

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(「マイコンピュータにCD-ROMアイコンが表示されない」などの内容)。

■オンライン

インターネット **http://www.iodata.co.jp/support/**
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用してE-mailをお送りください。

■郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
住所　株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「CDRW-SB1610B」係　宛

■電話・FAX

電話番号	**金沢　076-260-3367　東京　03-3254-0340**
電話受け付け時間	**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**
FAX番号	**金沢　076-260-3360　東京　03-3254-9055**

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
あらかじめご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/　→「サポートライブラリ」

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「CDRW-SB1610B」　サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。
●このサービスへのご質問は、弊社サポートセンターやサービス窓口ではお受けできません。

保証について

■保証期間

・保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。
・書き込みに失敗したCD-Rディスク。

修理について

弊社製品の修理については、以下の事項をご確認のうえ、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいますようお願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇電源ONで挿入、抜去、逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

住所 **〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル**
株式会社アイ・オー・データ機器
「CDRW-SB1610B」 修理係 宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口	**「CDRW-SB1610B」サービス窓口**
電話番号	**金沢 076-260-3663**
受付時間	**9:30～12:00 13:00～17:00**
	月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。